

診療報酬改定について

▼院内感染防止対策 歯科点数表の初診料の注1 ▼

口の中に使用する歯科医療機器をお一人ずつ交換し、専用機器を用いて洗浄・滅菌をおこない、院内感染の防止に対応する体制を備えています。

▼医療情報取得加算▼

オンライン資格確認を実施する体制を備え、受診歴・薬剤情報・特定健診情報
その他必要な診療情報を取得・活用して診療しています。

▼歯科外来診療医療安全対策加算1▼

歯科診療の特性を踏まえ、より安全で安心できる歯科医療環境を整備し、AED、パルスオキシメーター、血圧計、救急薬品などを備えています。

搬送先として 病院と連携し緊急時の体制を整えています。

▼歯科外来診療感染対策加算1▼

歯科診療の特性を踏まえ、より安全で安心できる歯科外来診療の感染対策に取り組んでいます。

▼歯科外来・在宅ベースアップ評価料 (I)

医療従事者の賃金引上げのための届け出をし、従業員の賃金引上げをしています。

▼在宅療養支援歯科診療所1および在宅療養支援歯科診療所2▼

在宅や社会福祉施設での高齢者の療養を歯科医療面から支援する体制を整えて訪問診療をしています。

▼訪問歯科診療に取り組んでいます・歯科訪問診療料の注15に規定する基準▼

在宅などで療養している通院困難な方には、訪問して診療いたします。

気軽にご相談ください。

▼明細書発行について・明細書発行体制等加算▼

明細書を無料発行していますが、ご不要の方は窓口にお申し出ください。

▼外来後発医薬品使用体制加算▼

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。

医薬品の供給不足が発生した場合に、治療計画の見直し等、適切な対応ができる体制を整備しています。

▼一般名処方についてのお知らせ▼

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。一般名処方（長期収載品の取り扱い含む）についてご不明点ありましたらお問い合わせ下さい。

▼口腔管理体制強化加算▼

小児から高齢者まで幅広い口腔機能の管理や歯の病気の重症化予防を含む継続的な歯科治療管理をしていきます。

AEDなどを配置し、より安心で安全な歯科医療環境を提供しています。

▼歯科治療時医療管理料 歯科疾患の注11に規定する総合医療管理加算▼

高血圧や糖尿病などの病気をかかえている方には、全身状態の管理や血圧や脈拍、酸素飽和度などを測定しながら歯科治療しています。

▼手術用顕微鏡加算（根管内異物除去・加圧根管充填処置）▼

歯の根管治療に際し、3根管以上の複雑な形の根管を有する歯の場合、歯科用3次元エックス線の撮影と手術用顕微鏡を用いて処置します。

▼歯根端切除手術の注3（手術用顕微鏡加算）▼

歯の根管治療で治療困難な病変があった場合に、歯科用3次元エックス線の撮影と手術用顕微鏡を用いて手術します。

▼CAD/CAM冠 CAD/CAMインレー▼

歯科用CAD/CAM装置を用いて、前歯（冠のみ）、小臼歯と大臼歯（過度な力が加わらない場合）に金属を使用しない白い冠や詰め物を作製しています。

▼クラウン・ブリッジ維持管理料の届出に関する事項▼

当院で装着した冠（非金属、チタン）やブリッジは、2年間の維持管理に取り組んでいきます。異常があれば早めにご相談ください。

冠やブリッジが外れたときは捨てずにお持ちください。

▼入れ歯を6カ月再作製できない取り扱い▼

入れ歯（同一の物）を新しく作った後、原則6カ月間は新たに作り直すことはできません。他院で作った入れ歯についても同様の扱いになります。

認知症や要介護者の方で入れ歯を破損や紛失した場合はご相談ください。

▼歯科技工士連携加算 1・光学印象歯科技工士連携加算▼

インレー、冠、ブリッジ、入れ歯を作成する際によりよい技工物を製作するために技工士と直接、口腔内を確認する体制を整えています。

▼歯科技工士連携加算2 ▼

冠、ブリッジ、入れ歯を作成する際に、情報通信機器を用いて技工士と連携し、よりよい技工物を製作するための体制を整えています。

▼口腔粘膜処置▼レーザー機器▼

レーザー機器を使用して、再発性口内炎や口腔内手術の治療を行います。

▼咀嚼能力検査▼

当院に咀嚼能率測定用のグルコース分析装置を備えています。

▼有床義歯咀嚼機能検査▼

入れ歯を装着したときに、かみ合わせの適合について検査する機器を設置しています。それによって効果的に入れ歯を調整します。

▼精密触覚機能検査▼

口腔顎顔面領域の手術や帯状疱疹 骨髄炎等による神経症状に対して知覚機能を測定する検査を行っています。